

卒業制作

ファッション科2年デザインコース
伊禮 雄飛

作品タイトル

本性
見え隠れするもの

コンセプト

専門学生の2年間で、自分を取り巻く環境がそれまでとは変わり。自分も知らなかった自分に気付き、様々な人と関わる事で人の多面性に気付いた。

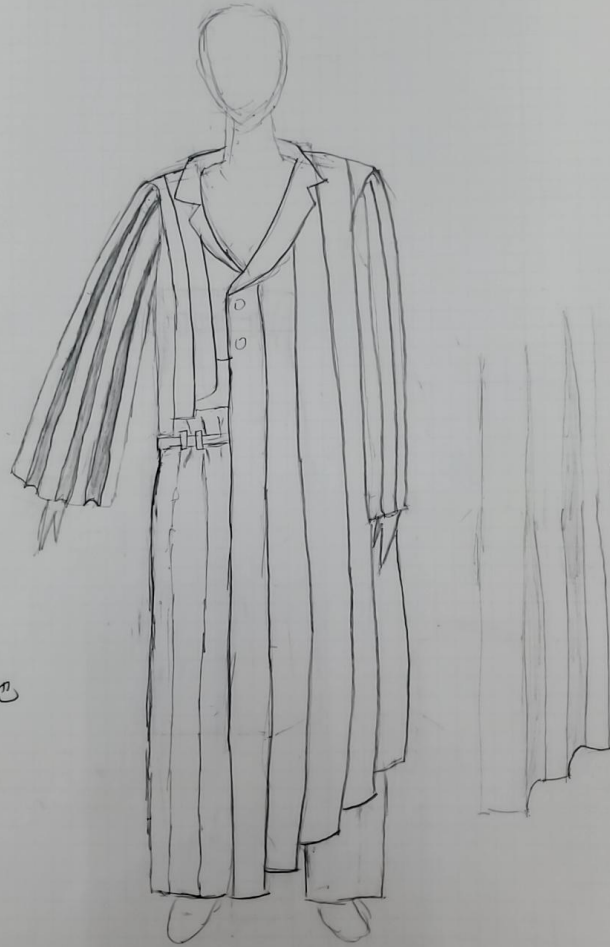
時と場合によって見え隠れする、その人だけの本性が揺れ動く様をプリーズを用いる事で、表現出来るのではと考えた。

イメージ



デザイン画

「本性」 見え隠れ招きの



厚めの生地

linen's

制作のポイント

パターン

- ・裾を螺旋にする為の段差の計算
- ・プリーツの幅と個数をイメージに合う様に調整

素材

- ・重めの雰囲気になる様な硬めの質感
- ・プリーツの形が出るようにウール混合を選んだ

縫製

- ・プリーツがしっかりする様々に折り目にステッチを打った